

山口文庫に思う

島根大学 名誉教授

入 谷 仙 介

沖縄は日本と中国の間に介在し、中国文化の強い影響を受けた。中山詩文集という本がある。江戸期の沖縄人の漢詩を集めた、沖縄文化研究の一級資料である。沖縄の古典籍は戦火のために失われて、遺存するものがはなはだ少ない。本書も例外でない。琉球大学の上里賢一教授は、本書の復原刊行を志し、全国を徹底的に調査されたが、完全な本は三部しかなかった。そのうちの一部が島根県立図書館山口文庫にある。教授の本はすでに印刷に出してあったが、山口文庫本にめぐりあった教授は、急遽、印刷を遅らせて、同本による徹底的な校訂を加えた。山口文庫の学術的な価値の高さを物語る一挿話である。

しかし、中山詩文集は山口文庫を県民に残された、山口宗義翁（1851～1934）がかならずしも重視された本では無かったと思われる。偶然に入手して所蔵していた本が、後学に大きな恩恵を残す。本

の運命の面白さである。山口文庫にはこの種の、あまり人の目を留めない、名の通った図書館にない、だが探す人がどこを探してもないという本が少なくない。そういう本が残ったのも、書物を愛した山口翁の志の致すところである。

山口翁が蔵書を島根県に寄贈されたのは昭和5年であった。県立図書館に移管されたのは30年である。その間、25年、戦争が挟まっている。担当者も何度も替わったであろうに、県はこの県民の宝を守り通したのである。県民の奉仕者として当然のことながら、こういう場合、管理が不適切だったために、貴重な図書が散逸したり、傷損して価値を失うという実例も知っている。山口文庫を守り通したのは文庫を大切にしたら、県と県民の志である。

山口文庫は県民の宝であるばかりでなく、国民の宝である。山口翁の志と県・県民の志によって生まれたのは尊い。



(最新作「虚空の旅人」表紙より)

読書講演会

物語が秘めている光

講師：上橋 菜穂子 氏

日時：8月10日(金) 10:30～12:00

会場：あすてらす(島根県立女性総合センター)
大田市大田町大田イ236-4

参加自由です。入場無料

お問い合わせは普及係(0852)22-5729まで

プロフィール

上橋菜穂子(うへはし・なほこ)

立教大学大学院博士課程修了。専攻は文化人類学。オーストラリア先住民、アボリジニを研究。現在、川村学園女子大学講師。

『月の森にカミよ眠れ』で日本児童文学者協会新人賞、『精霊の守り人』で野間児童文芸新人賞受賞。『守り人』シリーズで今注目のファンタジー作家

たなばたかい

日時：8月2日(木)

午後2時～3時30分

場所：県立図書館 集会室

対象：幼児、小学校低学年

プログラム

・人形劇『てんぐだいこ』

出演 人形劇団ぼんぽこのみなさん

～休憩～

・工作 たなばたかざり作り

参加自由・無料です

県立図書館の書庫をご案内します。

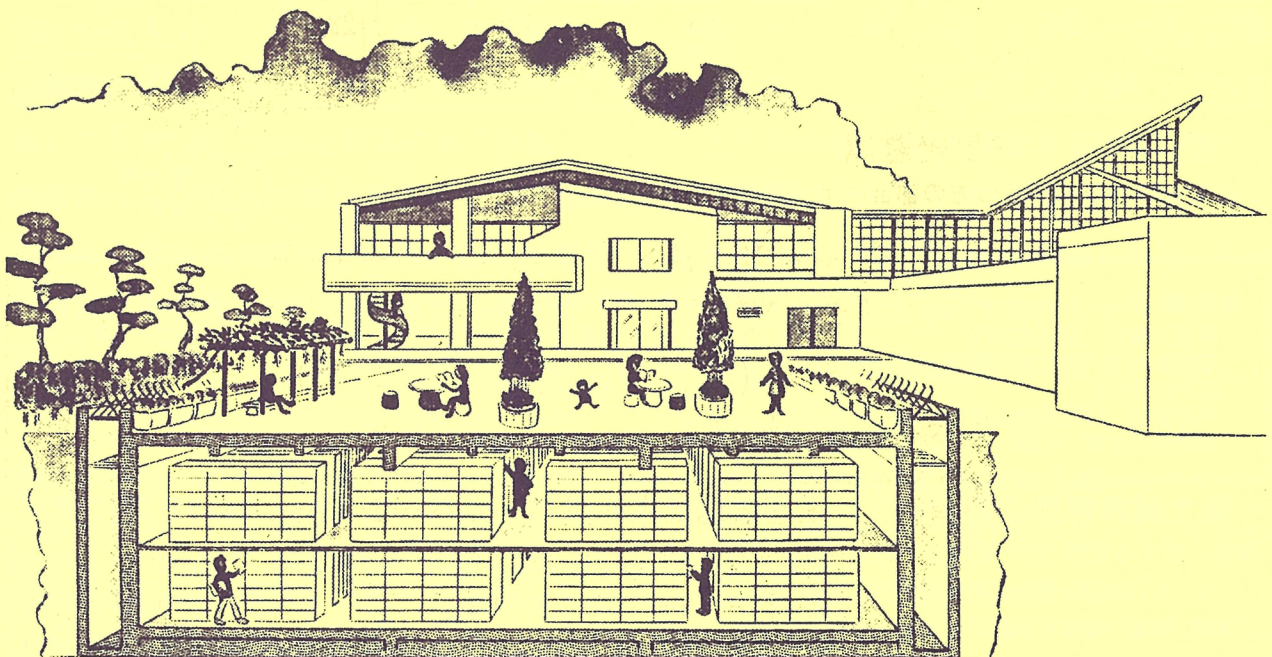
みなさんは、図書館でお探しの本や雑誌が、書棚に見つからなかった経験をお持ちではないでしょうか。なぜ見つからないのか？。原因の一つに“その本や雑誌が書庫にある”場合があります。書庫には職員しか入ることができません。約30万冊の本、数十年前から保存されている新聞・雑誌など、膨大な量の資料が収められています。今回は、直接みなさんの目に触れることのない書庫を紹介します。

書庫は、1階、地下1階及び地下2階に約1,800㎡ほどの広さがあります。背の高い書架が狭い間隔でぎっしりと並んでいます。湿気を嫌う本のために、温度・湿度管理がなされています。

書庫には大きく分けて次の4つの資料群が保存されています。

- ①図 書 地下1階、地下2階の書庫(約1,400㎡)に、分野毎に請求記号(背ラベルの番号)順に並んでいます。約30万冊の図書が約400ほどある書架に収められています。
- ②雑 誌 1階に書架があり、雑誌タイトルの五十音順に並んでいます。古いものもすべて廃棄せず、「中央公論」「文芸春秋」などは、昭和20年代前半から保存しています。
- ③新 聞 1階及び地下に保存しています。雑誌と同様に古いものも廃棄しません。閲覧利用の多い「山陰中央新報」については、昭和63年以前のものをマイクロフィルムに複製し、利用しています。
- ④古文書類 中性紙で作られた専用保存箱に入れて、1階及び地下に保存しています。閲覧希望の多い地誌類や松江藩関係の文書は、複写物やマイクロフィルムに複製して、利用しています。

これらの資料は、みなさんに利用してもらえるように整備されています。お探しの本や雑誌が見当たらなくてもあきらめずに、利用者用資料検索機で検索したり、司書に尋ねてみてください。書庫からお探しの資料を提供します。



行事予定

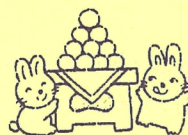
8月



1 親子で絵本も 読み会 15:00~15:40	2 木 たねはたかい 14:00~15:30	3 金	4 土 古文書を読み会 (近世) 14:00~16:00
5 日	6 月 休館日	7 火	8 親子で絵本も 読み会 15:00~15:40
9 万葉集を読み会 14:00~16:00	10 出雲国風土記 も読み会 13:30~15:00	11 おはなし会 13:30~14:30	12
13 休館日	14 成人読書会 13:00~15:00	15 親子で絵本も 読み会 15:00~15:40	16
17	18 古文書を読み会 (中世) 13:30~15:00	19 しまね文学散歩 10:00~12:00	20 休館日
21	22 親子で絵本も 読み会 15:00~15:40	23	24
25 子ども おたのしみ会 10:00~11:30	26	27 休館日	28
29 親子で絵本も読み会 15:00~15:40	30	31 月末休館日	

館内展示：宇宙へははたく

9月



1 土 古文書を読み会 (近世) 14:00~16:00	2 日	3 月 休館日	4 火	5 水 親子で絵本も 読み会 15:00~15:40	6 木	7 金	8 おはなし会 13:30~14:30
9	10 休館日	11 成人読書会 13:00~15:00	12 親子で絵本も 読み会 15:00~15:40	13 万葉集を読み会 14:00~16:00	14 出雲国風土記 も読み会 13:30~15:00	15 敬老の日 休館日	16 しまね文学散歩 10:00~12:00
17 休館日	18	19 親子で絵本も 読み会 15:00~15:40	20	21	22 子ども おたのしみ会 10:00~11:30 古文書を読み会 (中世) 13:30~15:00	23 秋分の日 休館日	24 休館日
25	26 親子で絵本も 読み会 15:00~15:40	27	28	29 月末休館日	30	31	

館内展示：安野光雅展

※各種講座は講師の方の都合により変更する場合があります。



利用案内

●休館日

毎週月曜日・国民の祝日
毎月末日（月末が日曜日にあたるとき
はその前日）
年末年始 12月28日～1月4日
図書整理休館（年2回、それぞれ10日間）

●開館時間 9時～18時

ただし、こども室は火曜日～土曜日は13時～18時
（第2・第4土曜日・日曜日および小・中学校の春）
・夏・冬休み期間中は午前9時から開きます。

●貸出し

冊数…5冊以内
期間…15日

※高齢者、身障者の方は郵送による貸出、返却制度を利用できます。

郷土資料収集のお願い

島根に関する資料(古いものも、新しいものも)を収集・保存しています。
ご寄贈、情報の提供をお願いします。

※図書館だよりはホームページでもご覧いただけます。

編集発行 島根県立図書館 松江市内中原町52 TEL 0852-22-5725
発行日 平成13年7月20日 FAX 0852-22-5728
ホームページアドレス <http://www.pref.shimane.jp/section/kento>